

【協働探究学習 洪水避難時の課題班】 松平コミュニティセンターにお邪魔しました

地域企業様のご支援をいただいて2年生が1年間をかけて取り組んでいる協働探究学習の取り組み状況の紹介です。

7月2日（水）、「洪水避難時の課題」について探究している生徒と一緒に、松平地域コミュニティ交流センターにお邪魔させていただき、センター長の谷口様に松平地域における洪水避難時の状況を教えていただきました。

今回、お邪魔させていただいた理由は、6月に避難情報を発信される江津市役所総務課防災係様から「防災情報集約システム」を用いた避難情報の発信方法等について教えていただいたことを受けて、「今度は避難情報を受信される地域の皆様のお声を聞いてみては？」というアドバイスを探究学習を伴走していただいている株式会社毛利組の皆様からいただいたことによります。

谷口センター長様からお話をおうかがいし、松平地域は松川や川平等に浸水警戒地域があり、また、これまでも浸水したことが何度もあり、緊張感をもって、周到に準備しておられることがわかりました。また、各世帯様のお住まい周辺の地形や状況等を把握して、より細やかな避難対策をしておられることもわかりました。

避難情報を発信される江津市様、それを受信される地域の皆様、それぞれに大変なご苦労があることがとても理解できました。

谷口センター長様、ご多用のところありがとうございました。

別件ですが、11月に開催される松平地域のイベントに当校も出展させていただくことになりました。そのイベントでも、地域の皆様から防災に関するお考えをおうかがいできたらと考えております。



SNSにも掲載します



@GOTSU_TECHNICAL